

環境のひろば

208号

発行者 / 岡山県環境衛生協会
会長 小山 亮

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

ふるさとを
きれいに
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいに
する運動”を推進するために
配布しております。



備中地域局で展示
「ごみの分別コーナー」



有漢地域局で展示
「小学生絵画コンクール」

たかはし環境パネル展を開催

高梁
支部

高梁市環境衛生協議会

10月の「高梁市民環境月間」に併せ、9月24日から11月5日までの間、市内6カ所で「たかはし環境パネル展」を開催しました。

地球や地域の環境について、見て、感じて、気づいて行動に移してもらうためのきっかけとなることを目指すとともに、環境にやさしい暮らしについて考えることで高梁市の魅力を再発見することを目的に平成25年度から開催しています。

高梁市のごみの現状と課題・エコライフの取り組み・地球温暖化防止・ごみの分別等に関するパネルや小学生（環境・ごみ・省エネルギー問題）絵画コンクールの優秀作品などを展示し、期間中は大勢の方が来場されました。

ごみの分別のコーナーでは、「改めて分別の方法を確認できた」「缶がどのようにリサイクルされているのか良くわかった」と感想をいただきました。

一人でも多くの方に来場してもらえよう、来年度もさらに展示の工夫や充実を図っていききたいと思います。

支部だより

岡山市
支部「おかやまりサイクル工作
コンクール」について

岡山市環境衛生連合協議会

当協議会では小学生の夏休みの宿題を利用して、「おかやまりサイクル工作コンクール」を毎年開催しています。

これは、身の回りの不用品を利用した工作を通じて、子どもたちのものを大切に作る心と新たにものを創り出す心を培い、環境を大切に作る意識を高めるために実施するもので、今年度で14回目を迎えました。

提出作品数は平成25年度3,419件、26年度3,605件、27年度3,924件と年々増加しており、うれしい悲鳴を上げています。

本年度も優秀作品48作品を選出し、12月10日（木）、11日（金）に岡山市役所1F市民ホールにて展示を行いました。市役所を訪れた多くの市民の方々が児童の作品に見入っていました。また、優秀作品に選ばれた児童が、作品と一緒に記念写真を撮影していました。

岡山市でも平成24年3月に改訂した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画で環境教育の充実を基本方針の一つにあげており、当協議会でも引き続き継続していきたいと考えています。



今年度の展示の様子
(岡山市役所1F市民ホール)

勝英
支部不法投棄監視カメラが
効果を発揮！

西粟倉村環境衛生委員会

西粟倉村では「7月道路愛護デー」「8月河川愛護デー」ということで、村内全戸参加で道路・河川沿いのごみ拾いを毎年行っています。更に、春と秋に環境衛生委員会主催で村道や林道などの不法投棄重点箇所でのクリーン作戦を毎年行っています。「何でこんな場所にわざわざ捨てに来るの?」と思う場所にテレビ、冷蔵庫、パソコンなどが不法投棄されており、回収にも一苦労しています。近年は、回収される不法投棄ごみの量は若干減少傾向に感じますが、人目につかない林道などで毎年必ず家電製品などが投棄されている不法投棄スポットがあります。

そこで当委員会では、3年前から岡山県産業廃棄物不法投棄対策事業を利用して、不法投棄監視カメラの設置と監視カメラ管理（電池やメモリー交換）も併せて不法投棄巡回パトロールを開始しました。現在まで重

点箇所4ヶ所で「監視カメラ作動中」という看板を併用しながらカメラ監視を行っていますが、不法投棄の抑止効果は思った以上です。

監視カメラ頼みになるのも考えものですが、暫くは不法投棄をさせない抑止効果として監視カメラに期待しています。



監視カメラ設置の様子

真庭
支部

ホテルとコスモスの まちとして

真庭市北房地区環境衛生協議会

北房地区は、真庭市の南に位置しており、ホテルとコスモスで知られている自然豊かな地区です。

当協議会では、毎年9月に「クリーンアップ大作戦」として一斉清掃と不法投棄禁止の呼びかけを行っています。一斉清掃は各自治会に呼びかけて地区全体の取り組みとして行っており、毎年多くのごみが回収されます。また、空き缶やペットボトルなどが投げ捨てられること



一斉清掃の様子

の多い中山間部を中心に「ポイ捨て禁止」ののぼり旗を道沿いに立てるなどして不法投棄禁止の呼びかけを行っています。また、そのほかにも11月に道路沿いのごみ拾いなどを行っています。

自分たちにとって住みよいまちになることはもちろん、真庭市の「南の玄関口」として、訪れた方にも良い印象を持っていただけるよう今後も地域全体できれいなまちづくりに取り組んでいきます。



コスモス
ウォーキング(10月)



ホテルの写真 (撮影者 新田 悠)

倉敷
支部

エコバッグ推進運動・ 不法投棄対策

早島町環境衛生協議会

本年度、早島町環境衛生協議会では、6月・11月のおかやまマイバッグキャンペーン期間中に、それぞれ早島駅前と町内のスーパーでエコバッグを配布しました。特に11月のキャンペーン時には、多くの方がマイバッグを持参して来られ、当日配布した人の中にも、買い物の帰りには配布したマイバッグを利用されている方もおられました。中には「マイバッグ欲しかったんですよ」という声も聞かれ、マイバッグを持参することがごみの減量につながるという認識を一人でも多くの方に持ってもらうよう、今後も活動を続けていきたいと思っています。

その他、色あせていた不法投棄禁止を呼び掛ける看板の付け替えを行いました。この啓発看板は地元の中学生に描いてもらっていますが、若い世代に不法投棄の問題を認識してもらうことで、将来不法投棄が少しで

も減少することを期待しています。

このような活動を通じ、今後ごみの減量化及び不法投棄対策に取り組んでいきます。



マイバッグの配布



不法投棄看板の設置

新たなごみの分別ルールについて

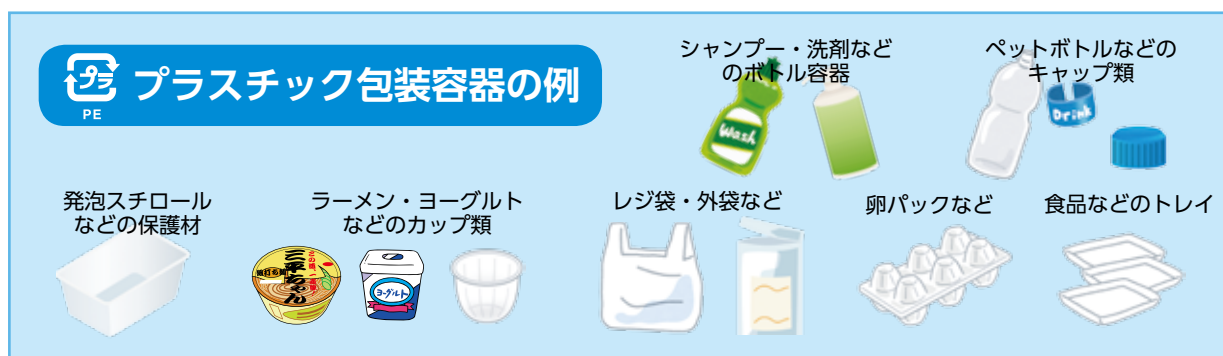
鏡野町環境衛生委員会

鏡野町では、平成28年4月より新たなごみ分別として「プラスチック容器包装」の分別が始まります。私たちが生活していくうえで、必ず排出される「ごみ」その中で多くを占めているのが日用品や食品の「容器」・「包装」です。

資源化ができるプラスチック容器包装は、今までそのまま可燃ごみとして処理することができました。しかし、新たに分別することになると、戸惑いもあると思います。また、分別する際にプラマークを確認することや、きれ

いに洗浄することなど面倒な手間が増えることも事実です。しかし、今までごみとして処理していたものが、新たに「資源」として生まれ変わりごみの減量につながることはとても良いことだと思います。

町民一人ひとりが環境に対して関心を持ち、できることから取り組むことにより、環境保全、循環型社会へつながるものと思います。今後も少しでもごみの減量化・資源化に取り組んでいきたいと思っています。



「マイバッグ・チャレンジ30」の結果報告!!

チャレンジ期間
11月の30日間

岡山県では、ごみの減量と環境保全のため、また、環境にやさしい生活への「きっかけ」として、11月の「おかやまマイバッグキャンペーン」期間中の30日間、買い物にマイバッグを持参して、レジ袋を辞退した回数をグループで競う「マイバッグ・チャレンジ30」を実施しました。

- 参加者 881 人 (126 グループ)
- 総レジ袋削減量 76,248g
- 1 グループ当たりの平均辞退回数 89.0 回
- 総レジ袋辞退回数 11,213 回
- 総二酸化炭素削減量 345,360g
- 一人当たりの平均辞退回数 12.7 回

杉の木が 1 年間に吸収する二酸化炭素量に換算すると約 25 本分に相当!

参加してくださったみなさん、本当にありがとうございました。小さな取り組みでもみんなでやれば大きな成果になります。これからもマイバッグをどんどん活用していきましょう。

全参加グループの取組結果等詳細については、県ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

岡山県循環型社会推進課ホームページ : <http://www.pref.okayama.jp/page/351294.html>

環境豆知識

地球温暖化をみんなで防ごう

岡山県環境衛生協会

1997年に京都で行われた地球温暖化防止京都会議で「京都議定書」が採択されました。あれから18年が経過した現在、我が国は、二酸化炭素の削減に企業をはじめ、私達国民も情報を見聞して努力をしています。しかし、温暖化は急速に進み、世界中で異常気象による被害が問題になっています。地球の気温が約100年の間に0.85℃上昇し、海面が19cmも上昇していると言われています。

昨年の12月にパリで行われた「COP21」に世界196カ国が参加して二酸化炭素の削減に賛同されたことは、大変意義があり是非実行してもらいたいと願っています。

私達の日常生活でも電気やガスの使用を減らすことで二酸化炭素を削減することができます。例えば、電気はこまめに消す、使わないときはコンセントを抜く、料理を温めるときは火を使わず電子レンジを使うなど、皆さんができることから取り組みましょう。



家庭でひと工夫を!「節電7つのアクション!」



ACTION!
みんなで節電アクション!

上手な節電で、安定した電力供給とCO₂削減へ。
電気使用量がアップする冬に備えて、「節電7つのアクション」をはじめ、協力して少しずつ節電を心がけましょう。みなさま一人ひとりの工夫が、安定した電力供給とCO₂削減につながり、今年の冬を快適に過ごすことができます。



節電中。

- こまめにスイッチオフ!
- 待機電力を削減!
- エアコンで節電!
- 冷蔵庫で節電!
- 照明で節電!
- テレビで節電!
- 生活スタイルを見直して節電!

ACTION!
みんなで節電アクション!



協会活動の紹介

民間指導者研修会

当協会では毎年、県内3カ所で「民間指導者研修会」を開催しています。環境保全や美化活動等に関する講演や各地域での活動事例の発表等を行い、環境衛生に関する技術を高め、専門知識を広めるとともに、参加者同士の情報交換の場となっています。今年も各地区の環境衛生団体の役員等が多数参加されました。

研修会に先立ち、環境衛生改善活動に多大な功績のあった団体、個人に対する岡山県各県民局長表彰を行いました。



■ 研修会の主な内容

◎ 備前ブロック (開催地：備前市日生町)

講演：地球温暖化と私たちの暮らし～次世代に伝える持続可能な暮らし～

講師：エコロジー東備 代表 播本 博子 氏

事例発表：和気町生ゴミたい肥化事業について

発表者：和気町環境衛生指導委員会

◎ 備中ブロック (開催地：里庄町)

ステージイベント：エコマジックショー～ごみの減量とリサイクル～

出演：エコマジシャン ミヤモ 氏

◎ 美作ブロック (開催地：真庭市)

事例発表：交流を通じて健康と環境を考える

発表者：國六株式会社 新庄事業所長 黒田 眞路 氏

事例発表：廃食油を燃料に

発表者：有限会社エコライフ商友 BDF担当 山口 浩 氏

リサイクル推進委員会 活動報告

■ マイバッグ普及啓発活動

● 日 時 平成27年10月～平成28年3月

● 場 所 県内7カ所 (岡山市中区、岡山市東区、岡山市南区、津山市、新見市、早島町、鏡野町)

● 参加者 総勢約110名

岡山県では、毎月10日を「ノーレジ袋デー」と定めて、買い物の際にレジ袋をもらわない「マイバッグ持参」の取り組みを行っています。リサイクル推進委員会では、各地域のスーパーやイベント会場でマイバッグの配布を行いました。この取り組みで一人でも多くの方が、レジ袋を断ることを通して、環境にやさしいライフスタイルへ見直すきっかけとなればよいと思います。



リサイクル推進委員

委員長 小椋 邦子 副委員長 今中 慶一

委員 森安 創、久山 雅生、守長 君子、野田 健一、平川 二美子

環境保全委員会 活動報告

■ 平成27年度役員研修会

- 日時 平成27年11月20日(木) 10:00~18:20
- 場所 日本食研(株) 愛媛本社KO宮殿工場(愛媛県今治市富田新港1丁目3番地)
- 参加者 協会役員 21名

焼き肉のたれなどで有名な日本食研(株)の愛媛本社工場を見学しました。工場内には衛生的で環境に配慮した最新鋭の製造ラインがあり、先進的な設備を見ることができました。また、この工場は名前のおり外観が宮殿のようになっており、非常に人気の見学コースになっています。これはリサイクルに興味が無い人へ働きかけるヒントになるかもしれません。例えば、一斉清掃活動をごみを集めるゲームにして、たくさん集めた人を表彰するとか、なにか面白いきっかけがあれば、多くの人にリサイクルに取り組んでもらえるのではと思いました。

環境保全委員

委員長 岡本 正夫 副委員長 二宮 万太郎

委員 更谷 暢久、出口 祥三、石井 悦子、手塚 幸恵、杉 秀樹

環境大臣表彰者のご報告

平成27年10月21日(水)に京都テルサで開催された、第59回生活と環境全国大会の中で、環境大臣表彰(生活環境改善地区及び生活環境改善功労者)として県内の団体及び個人が表彰されましたのでご報告します。

■ 生活環境改善模範地区(団体)

ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等の地域の環境美化その他生活環境の改善を積極的に推進して顕著な成果を上げている地区に対して授与するもの。

- 広江1・6丁目環境衛生改善組合(倉敷市)
- 曾原環境衛生改善組合(倉敷市)

■ 生活環境改善功労者(個人)

ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等生活環境改善行政に対する協力又は地域の環境美化等に顕著な功績があった者に対して授与するもの。

- 高橋 勝(倉敷市環境衛生協議会 常任理事)
- 梶田 恒夫(倉敷市環境衛生協議会 常任理事)
- 楠戸 英俊(倉敷市環境衛生協議会 常任理事)

賛助会員の皆様からの記事を募集します

日頃から取り組まれている環境保全、環境美化に関する活動について、賛助会員の皆様からの記事の投稿をお待ちしています。

字数：約400字

(写真、図等をあわせて提供ください。)

例：事業所付近の清掃活動、環境に配慮した事業・製品、一般の見学者の受け入れ等

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。

地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動、マイバッグ推進運動等へのご支援をお願いします。

101万2千円で、1口から入会できます。

協会誌に関するお問い合わせ

「環境のひろば」に関するお問い合わせ、賛助会員の皆様からの投稿記事などの送付は、次の住所・電話番号をお願いします。

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県環境衛生協会事務局

TEL:086-226-7306 <http://www.pref.okayama.jp/page/351042.html>

提言箱

井原市環境マイスター養成講座

井原市環境衛生協議会

井原市では、今年度から総合的な環境学習の強化を目的に「井原市環境マイスター養成講座」を開催しています。

これは、年間を通じて、身近なごみ問題をはじめ、エネルギーや自然、気象といった幅広い環境問題をテーマにした講座を年8回開講し、そのうち5回以上受講した人を「井原市環境マイスター」に認定するものです。

この講座で得た知識を、自分の生活に活かすことはもとより、地域での環境活動のリーダーとしてもご活躍いただくことで、本市が誇る美しい自然を未来につなげていくことを目標としています。

井原市環境衛生協議会においてもこの講座へ積極的に参加し、地域の環境活動の中心となって取り組ん

でいきたいと考えています。

この事業は、3年間の継続事業として取り組まれますので、3年の間に井原市環境マイスターに認定された多くの方々とともに、環境活動への取り組みが広がることを期待しています。



第6回講座 地球にやさしい暮らしのヒント (エコクッキング)

編集後記

暖冬といわれながら、記録的な寒波がやってきた今年の冬も、三寒四温となって参りました。

さて、私たちは「ふるさとをきれいにする」をスローガンに、日々環境改善に努めており、その成果もでてきました。また、『エコ』を合言葉に『もったいない精神』に支えられた「リサイクル」も行われるようになりました。

江戸時代、生活に工夫を凝らしていた江戸っ子たちは、物の背後には、作り手、売り手、直し手を見て、リサイクルは当たり前という合理的な生活習慣を身につけていました。

物に囲まれ、豊かな時代に暮らす私たちは、まめな

リサイクルをしていた江戸っ子たちの心がけを思い起こし、彼らに負けぬようさらに、物を大切に、リサイクルをしていきましょう。そして、それが環境改善につながっていくのだと認識して活動していきましょう。

『もったいない精神』こそが『ふるさとをきれいにしています』



広報委員 山本 光教



広報委員

- 委員長 室田 勉 副委員長 山本 光教
 委員 福井 孝子 横田 徹 五島 榮二 高木 早苗 澤山 祥子

地域環境の保全・創造に
 貢献する地域で
 最も必要とされる組織へ

公益財団法人
岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1
 TEL (086) 298-2122(代)
 FAX (086) 298-2496

厚生労働大臣登録水質検査機関
 厚生労働大臣登録食品検査機関
 厚生労働大臣登録簡易専用水道検査機関
 岡山県知事指定浄化槽検査機関

公益財団法人
岡山県健康づくり財団

〒700-0952 岡山市北区平田 408-1
 TEL (086) 246-6257(代)
 FAX (086) 246-6258
 北部支所 〒707-0004 美作市入田 291-2
 TEL (0868) 75-3151
 FAX (0868) 75-3153

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人
岡山県浄化槽団体協議会

会 長 八 田 富 夫
 副 会 長 武 村 良 夫
 常 務 理 事 木 村 俊 介

〒703-8282 岡山市中区平井 1097
 電 話 086-276-8585
 F A X 086-276-9081